

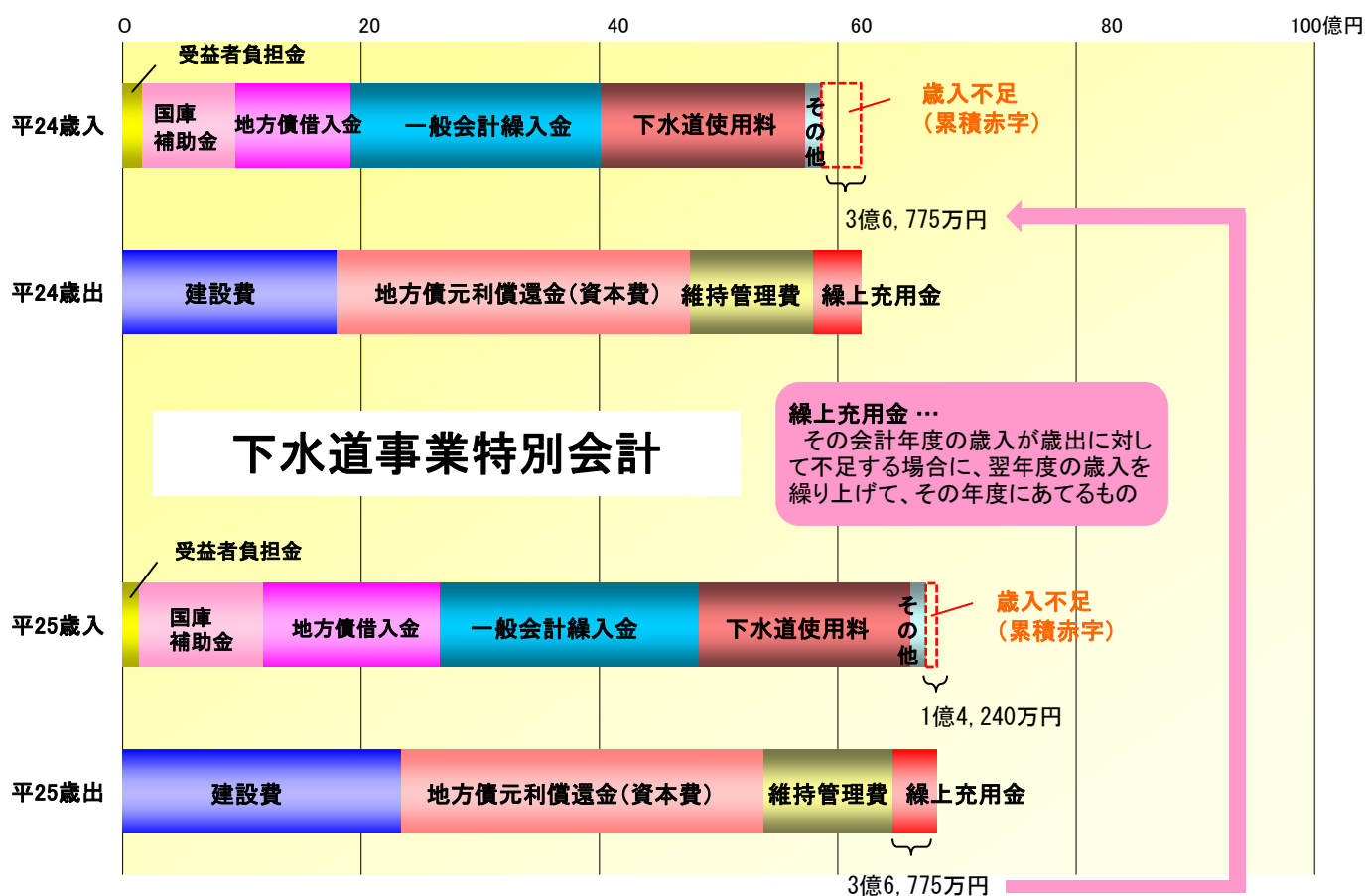
下水道事業特別会計の収支状況【平成25年度】

○平成25年度決算状況

(単位:千円・%)

歳入	受益者負担金	国庫補助金	地方債借入金	一般会計繰入金	下水道使用料	その他	合計A
平成25年度	139,871	1,039,752	1,480,800	2,177,105	1,772,491	128,466	6,738,485
(参考) 24年度	166,900	783,400	963,500	2,099,403	1,711,624	136,253	5,861,080
増減率(%)	△ 16.2	32.7	53.7	3.7	3.6	△ 5.7	15.0

歳出	建設費	地方債元利償還金(資本費)	維持管理費	繰上充用金	合計B	翌年度に繰越すべき財源C	累積赤字A-B-C
平成25年度	2,339,086	3,038,923	1,083,803	367,753	6,829,565	51,317	142,397
(参考) 24年度	1,801,658	2,961,648	1,028,172	402,265	6,193,743	35,090	367,753
増減率(%)	29.8	2.6	5.4	△ 8.6	10.3	46.2	△ 61.3



平成25年度決算額と前年度決算額との比較

建設費が平成24年度より増加したことに伴い、その財源である国庫補助金収入及び地方債借入金額が増加しました。また、下水道使用料は、3.6%の増収となりました。

平成14年度以降、繰上充用金を除く単年度の収支で赤字が発生していましたが、平成19年度からは黒字となり、平成25年度における累積赤字額は、約1億4千万円となっています。

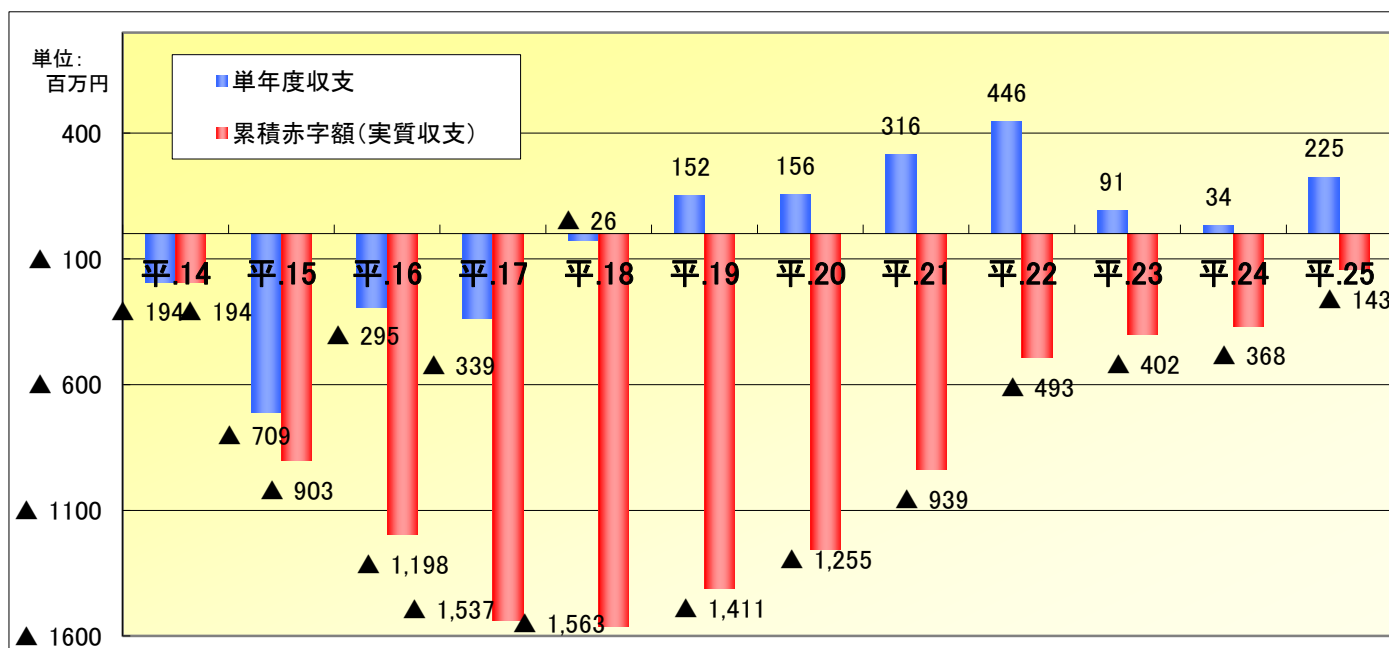
○下水道事業特別会計の赤字の状況

(単位:千円)

決算状況	単年度 収支	累積赤字額 (実質収支)
平成14年度	▲ 193,979	▲ 193,979
平成15年度	▲ 709,219	▲ 903,198
平成16年度	▲ 294,907	▲ 1,198,105
平成17年度	▲ 339,335	▲ 1,537,440
平成18年度	▲ 25,951	▲ 1,563,391
平成19年度	152,363	▲ 1,411,028
平成20年度	156,281	▲ 1,254,747
平成21年度	316,012	▲ 938,735
平成22年度	445,661	▲ 493,074
平成23年度	90,809	▲ 402,265
平成24年度	34,512	▲ 367,753
平成25年度	225,356	▲ 142,397

平成19年度に下水道使用料を改定したことにより、平成19年度以降は単年度実質収支が黒字となり、累積赤字額が年々減少しています。

ただし、従来の使用料水準では再び累積赤字額が増加することが見込まれることから、平成25年10月から使用料を平均で10%引き上げし、平成28年度までに累積赤字を解消することを目標としています。



○下水道事業特別会計の企業債残高

(単位:百万円)

	企業債 残高
平成18年度	43,984
平成19年度	43,912
平成20年度	43,743
平成21年度	43,085
平成22年度	42,556
平成23年度	41,567
平成24年度	40,410
平成25年度	39,658

企業債残高は年々ゆるやかに減少しており、平成25年度末現在の企業債残高は、およそ396億6000万円となっています。

単位:
百万円

企業債残高

